

# 平成28年度第1回「学校評価」における保護者の意見

※赤字は学校の意見

## 〈学習指導〉

### ◆『チャレンジ教室』

- ・チャレンジ教室の回数をもっと多くしてほしい。3年生だけでなく、全部の学年でやってほしい（2名）  
→この事業は、「富士市小学校放課後学習支援事業」の一環で、市から本校の指導にあたる5人の講師に対する人件費を支給してもらっています。本校は、他校と違い、火曜日と金曜日の2つのコースを用意して、希望した約30人の子どもたちのニーズに柔軟に対応しています。なお、この事業の対象は、小学校3年生に限定されていますのでご理解をお願いします。

### ◆『宿題・家庭学習』

- ・校長先生が授業を見てくれたり、チャレンジノートを見てくれたりしてくださるのは、子どものはげみになっているようです。とても嬉しそうに話してくれます。
- ・子どものチャレンジノートが終わると、校長先生に見ていただいて、折り紙をいただいたことが嬉しかったようです。
- ・今年からチャレンジノートのポイントがなくなってしまうので、「きりのいい数までがんばってやってみよう！」ともう一歩がんばるように声かけをしていましたが、それが難しくなったので、少し困ってしまいました。でも、文章問題などを増やすようにしたので、考える力はついたと思います。
- ・チャレンジノートの内容がなかなか充実してこない。予習、復習をやっていてもらいたいなかなか子どもに定着しない。
- ・毎日宿題を見ていますが、慣れるまで大変でしたが、子どもが今何を苦手としているか、何が分からないのか等親にも分かるので、一緒に取り組むことは良いことだと思います。
- ・PTA総会の時に、校長先生から、本読みカードの返事を先生方が書くのに時間がかかって大変です・・・というお話がありました。一週間の振り返り・・・ぐらいの提出でどうでしょうか。
- ・チャレンジノートを、計算の問題集や漢字の問題集もノートの1冊してカウントしてもらえるとありがたいのですが・・・。
- ・2年生になって、漢字の宿題が難しく、覚える量が多いので、家庭学習が大変です。復習のための書き取り帳、朝の学習時間など、漢字を定着させていただけたら助かります。家でも、くりかえし、チャレンジノートに漢字を書いたり、長期の休みには、漢字ドリルの復習をしたりしていきます。  
→見つめカードやチャレンジノートの実践は、静岡県の実践が全国で話題となった平成25年度の「全国学力・学習状況調査」の結果を受け、本校が早期に解決しなければならぬ課題として、その年の10月から早期に家庭学習の見直しや自主的な学習への取り組みを行いました。その成果としては、6年生対象に家庭学習を1時間以上行う子どもが、平成25年度は約30%だったのが3年後には90%に、自主的な学習も30%だったのが3年後には95%まで大幅に向上しました。学校と家庭が真剣に取り組んだ成果として、昨年度の全国学力調査結果において、3教科とも県下だけでなく全国でもトップクラスまで成績が向上し、他校から注目を集めています。  
チャレンジノートは、競争ではありません。自主的な学習が低学年から定着することをねらいとしていますので、ご理解をお願いします。高学年の子どもの中には、内容も充実してきた子どもが増えています。本校の多くの子どもたちが、お互いに切磋琢磨しながら意欲的に自主勉強をがんばっています。

### ◆『あrawれ』

- ・みつめカードへの親の記入も評価の対象になるのですか。→なりません。

### ◆『その他』

- ・校内に子どもたちの作品がたくさん展示してあって、とても明るい雰囲気だと思います。子どもたちのやる気も引き出されるように感じます。読書活動の成果か、みんな楽しそうに図書室へ向かう姿が印象的でした。
- ・勉強がどのくらい分かっていて、分からない所はどこか、テスト以外はどうか、様子がわからない。  
→昨年度から、保護者にも家庭学習の見届けをお願いして、子どもの実態を把握してもらっています。わからないことは遠慮なく担任へ相談してください。

## 〈保護者との連携〉

- 本読みカードに書いてあるコメントで子どもの様子が分かります。
- 学校での様子や気になったこと等みつめカードに先生が書いてくださるので、とても安心できます。親のちょっとした心配事に対してもコメントをいただけるので、本当に助かります。
- 学校便りでは先生方の教育方針と、そのための具体的な方法、またその結果と評価が書かれていて学力向上を目指す一貫とした熱意が伝わってきます。
- 個人面談の時などでいいので、子供が全体の中でどの程度の位置にいるのか知りたい。(学力・体力・生活態度など)

## 〈生徒指導〉

- クラスの先生と子どもとの個人面談で、これから頑張りたいことなど話していただけたようで、目標を具体的に立てられて良かったです。みつめカードの先生のコメントで学校でのことを話すきっかけにもなり、学校の様子を知ることができます。畑や総合の話をよくしてくれます。ヤギや烏骨鶏がいなくなってしまう、最初は寂しそうでしたが、今は楽しそうに話してくれます。校長先生のチャレンジノートのコメントは心にしっかり残っているようで、昨年卒業した子が、自学ノートに自分で書いていました。
- 名札はアイロントイプも作ってほしいです。(他校では、アイロントイプが多い)  
→近隣の学校でアイロントイプを採用している学校がほとんど無かったので、採用している他の学校に確認をしました。メリット、デメリットがあり、大きな違いは単価がアイロントイプは1枚50円、布の名札が20円でした。製造業者に確認したところ、採用する場合はコストの関係でどちらか一つにしてほしいとのことでした。他にも、同じようなお考えの保護者が多かった場合は検討しますが、特に問題がなければ現状のまま本校は継続していきたいと思います。
- 防犯教室で「小学生はフルネームで呼ばれると相手を信じししまう事が多く、防犯上は名前は見られない方が良い」と聞きました。登下校時は外すなど名札の扱い方の指導があっても良いと思います。  
→本校では、以前から学校の約束で登下校中は、名札を外すように指導しています。今朝も確認しましたが、ほとんどの子どもが名札を学校以外では外していました。なお、低学年は、名札を裏返しにして登下校するように指導しています。
- 毎年、交通安全ルールの周知について講話をしていただいているようですが、身体的、精神的衛生について児童の意識が低いのではないかと感じています。市の医師会や歯科医師会と連携し、各学年の成長過程に合わせた健康管理のあり方や、かぜの予防、虫歯の予防など、一部家庭で自主的に行うのではなく、集団においても強化していくべきことだと考えています。いじめ等の精神的な心のケアについても専門家による講話があってもいいのではないのでしょうか。  
(先生方、PTA、地域の皆様には、日頃から児童を見守っていただき、感謝しております。今後も宜しくお願い致します。)  
→ご指摘の点につきましては、現在学校医や学校歯科医と検討中です。医療機関との連携では、5、6年生・保護者対象の薬学講座を6月に開催しました。蒲原病院から専門の医師を派遣してもらい、具体的に指導してもらいました。また、5年生対象の保健の授業は、7月に隣接する富士看護専門学校を会場に、看護専門学校の先生にお願いして毎年生命誕生などの保健指導をしてもらっています。いじめ防止につきましては、富士警察署サポートセンターの職員に指導をお願いしています。携帯電話やスマホ等の指導も専門の講師を招いて子どもたちに指導しています。他にも不審者対応など、富士警察署や専門の方に指導を依頼して実施しています。  
本校は、他校と比べても専門の外部講師を積極的に学校に招いて、子どもたちに指導してもらう機会を設けている学校だと思っています。今後は、保護者にも理解して頂きますよう更に内容を充実させていきたいと思っています。
- 私は、集団登校(時には下校も)をしている他府県から引っ越してきました。集団登校がないため、登校する子を見つけるまで本当に困りました。もちろん引っ越してきたばかりで周りに知り合いもいませんし、道もよく分かりません。実際に下校中に迷子になってしまったこともありました。このご時世、集団登校を取り入れた方が良いと思います。(不審者情報も多数入ってきますし…)。近くに誰が住んでいるか分かるし、高学年が低学年を思いやる心(大きい物、重い物があったら持ってあげる、先にゆずってあげる等々)が自然に育まれると思います。富士市は転校生が多いようなので、転入された方は集団登下校があったら本当に安心できると思います。  
→本校では、集団下校は非常災害時や地域で不審者出没等の問題が発生した時などに実施しています。平時は、特に集団登下校は実施していません。
- 高学年でもきつい言葉ばかりでなく、「できて当たり前」などより前向きな言葉が大切かと思っています。怖い顔ばかりでなく、子どもが相談できるときにしたい先生…でき

る先生でいてもらえたらと思います。元気な子どもたちで大変かと思いますが、よろしく願います。

→今後も厳しさだけでなく、優しさも兼ね備えた教師を目指していきます。

### 〈PTA活動・ボランティア〉

- 昨年、上の子が卒業しましたが、自分の子のコサージュを親が作ることができたのは、とても良かったです。
- ふれあい協力員として、参加させていただいております。普段の学校生活の中でも、先生方はよく指導されていて、子ども達もよく頑張っていると思います。校長先生のほぼ毎日UPして下さるHPで、私たち親は他校の親御さんに比べて、とてもよく学校のことが理解でき協力しようという気持ちになります。本当に素晴らしい校長先生です。ありがとうございます。
- とても学校の先生方はよくやってくださっていると思います。去年までPTAに関わらせていただいた感想ですが、学校側と保護者側との関係がうすいなあ・・・と常々感じていました。お互いもっとあつくならないのかなあと。お互いに改善するともっと良い学校になるのでは・・・と思いつつも、行動できず残念でした。
- 4月の総会で小さなお子さんが走り回ったり声を上げたり大変うるさかった。話される方も準備をし、参加する方も都合をつけて参加している大切な会だと思う。先生方の方で何らかの注意があっても良かったのでは。

### 〈本校の活動〉

#### ◆『学力向上対策』

- 漢字検定テスト以外にも時々漢字テストを行ってくれるので、その度に確実に覚えることができ、とてもよいと思いました。
- 算数の学力別少人数はよいので、低学年でも導入してほしい。  
→この制度は、本校に国から特別に1名指導工夫改善担当が配置されています。指導する教師の指導時数や人数の問題で3年生以上の算数授業約25時間分を対象にしています。

#### ◆『体力向上対策』

- 最近の子は無理をさせない教育の中で育っているので、泳げない！逆上がりができない！このまま中学生になると聞きます。腕の筋力も落ちています。習い事で補うのではなく、学校生活での体力筋力アップを望んでいます。→参考にさせていただきます。

#### ◆『読書活動』

- 本がとても好きなので、本を読む機会が多いので子どもが喜んでいました。
- 図書室の本について。早々に50冊を借りた1年生の話がHPでも紹介されていますが、冊数をたくさん借りれば良いという物でもないと感じてしまいます。1年生でも時数の多い本を借りたり、文章、絵をじっくり味わってれば、ペースが多少ゆっくりでも問題ないと思うのですが、やはり冊数重視で、冊数で評価されるのでしょうか。
- めざせ読書100冊は、本の冊数だけではなく、本ページ数の大小や内容にもよっても評価を変えてほしいです。簡単な本を読む1冊と難しいページ数のある本では差がありすぎると思います。  
→読書指導は、先ず、全員の子どもたちが本に親しむことを目的にしています。現在、全国で活字離れが進んでいますが、本校では3、4年前と比べて図書室に毎日足を運ぶ子どもがとても多くなり、読書量は約3倍に増えました。現在、市内でも読書指導の実践で注目されています。ご存じだと思いますが、今年度は、内容のあるお薦め本も読むように各学年で推薦本を指定しています。読書の冊数は、あくまで個人内目標です。学校全体としては100冊読書が目標で、これは県の目標でもあります。各学年のお薦め本など、どんな本を読んだかも学校では大事にしています。

#### ◆『富士中央小 ホームページ』

- ホームページは毎日のように見えています。子どもたちの様子が分かってとても良いです。（同じような御意見16名）
- ホームページよく見させて頂いています。自分の子どもの姿を見つけると嬉しいものですね。
- ホームページの下校時刻はとても役に立っています。校長先生が毎日UPしていただいているホームページを楽しみにしています。写真付きでとても分かりやすくありがとうございます。（3名）
- ホームページがありがたい。（3名）
- ホームページでいつも、給食や学校での様子が載っているので、どのような学校生活を送っているのかが分かるので助かります。

- ホームページに子どもの学校での様子がわかる写真など、家族も喜んでいきます。校長先生ありがとうございます。
- 小学生になると、親が学校に行ったり、先生とお話をしたりする機会があまりないので、不安を感じることも多々ありますが、ホームページで毎日様子を見ることができるので、とても楽しみにしています。
- HPで学校のことが分かるので家で子どもとの会話につながりとても助かります。（学校どうだった？と聞いても、楽しかったよ。で話がおわってしまうので。HPで見たことを聞くと、子どもも楽しかったことをたくさん話してくれます。）同じ学年でもクラスによってそれぞれ個性があると思うので、時々でいいので、クラス便りのようなものがあるといいと思います。
- 校長先生のブログを拝見しております。子ども達の毎日の様子を知ることができて嬉しいです。毎日日常業務がお忙しい中、更新されていて頭が下がります。いつも生徒達を褒める言葉が書かれており、そんな校長先生のもとで、学ばせてもらっていて、親としても安心できます。感謝しています。日々の学力向上対策や担任の先生方のご尽力にも感謝しています。
- HPが毎日更新されていてすばらしいです。画像を見ながら、子どもと話す事ができ、学校での様子がわかりやすいです。他校の友達の方にも見てもらう事ができ、自慢です。
- 自分の子どもや他の学年の子どもの様子がうかがえて良い。今後の活動も確認できるので助かっている。子どもたちののびのびとした生活を見ることができて、楽しく思う。
- 学年別にしてもらえると見やすいです。  
→本校ホームページは、平成17年度に市内の小学校では、比較的早く開設されました。しかし、5年程前の学校評価を見るとホームページが全く機能していないことや学校の様子、学校の教育方針等が保護者に伝わってこないなど多くの課題や御意見が保護者から学校に寄せられていました。  
そこで、平成26年に校長自ら、HPをリニューアルし現在に至っています。それまでは、年間平均約3千件（平成24年度は年間約300件）ほどだったアクセスが、平成27年度は、年間約5万3千件のアクセスがありました。今年度は、7月末現在4月から2万4千件のアクセスがあり、県下でもトップクラスになりました。内容は、写真が中心ですが、学校での学びの様子や学校の情報を保護者にできるだけ多く伝えることを主な目的として毎日更新しています。HPに掲載するクラスや写真も全て平等に扱い、毎日チェックしながら細心の注意や配慮をしています。  
毎日、子どもたちの学びの様子を見ながら、子どもたちや先生のがんばっている様子が皆様に伝わっていれば嬉しいです。いろいろ御意見もあるかと思いますが、できる範囲の中で毎日がんばっていますので、今後もよろしくお願いします。
- ホームページも学校の様子がわかり、良いと思います。学校の様子は1日しか見れないのでしょうか？翌日に見ようと思ったら、見られずに残念でした。  
→上段の「ログ」をクリックしますと、過去の出来事も全てご覧になれます。

#### ◆『その他』

- 今の校長先生への評価が高いので、もし校長先生が代わっても今の良い校風は変わらないでほしい。
- 校長先生がこのまま中央小にいていただけることを願っています。

### 〈学校行事〉

#### ◆『入学式』

- 2年前で申し訳ありませんが、入学式の写真の画像が「悪くてがっかりしました。もう少し近くからとっていいんじゃないかな（無駄に周りが写ったので。）30年前の自分たちの写真の方がよっぽどいいものでしたので、可哀想とってしまいました。料金がかからないので仕方がないのかなと思います。  
→撮影業者にご指摘の内容を伝え、改善してもらうように依頼し承して頂きました。

#### ◆『運動会』

- 運動会で先生方の参加するリレーや綱引き、見たかったです。
- 校長先生をはじめ先生方の運動会や行事などに対する関わり方の熱意にいつも頭が下がります。
- 校長先生が自ら運動会を楽しみ盛り上げる様子を目の当たりにして、中央小の校風そのものを見たように感じた。
- 6年生の二人三脚良かったです。
- 今年の運動会は体育館を開放してくださったので助かりました。ありがとうございます

した。

- 運動会の旗立て、組み体操が実施されてよかった。子どもの成長がすごく感じられる競技。先生と生徒のつながりがはっきり目に見えるのでとてもいいと思います。来年もなくさずにいてほしいです。
- 個走のタイム別は、走るのをがんばっている子には、かわいそうだと思います。
- 運動会のリレー、あつという間に終わってしまったので、もう少し人数があるともっと楽しいなと感じました。先生のチームが一番外周を走れば楽しそうです。
- 中央小の子どもたちは生き生きして、子どもらしく、素敵だと思います。運動会に関してですが、春の開催は、低学年には厳しい面もあると思います。高学年はすっかり慣れていますが、1年生はやっと学校に慣れてくる頃に、暑い中の練習。学校にも慣れてクラスとしてまとまる秋に行くことを再度検討してくださいと嬉しいです。（2年時の運動会の時、チックが出てしまいました。）
- 運動会入退場門があると盛り上がると思う。
- 運動会で、年々色々なルールができて種目がつまらなくなっている（組み体操など）。徒競走は何のためにあるのかわからない。クラス対抗リレーの方が、子どもも頑張ると思います。
- 今年は親子競技がなくて残念でした。
- 来年度の運動会は組み体操について、児童にも保護者にもアンケートをとって実施を決めてほしい。マスゲームなどで高学年らしい演技はできると思う。学校の一存で決めないでほしい。
- 5年の運動会での種目に差がありすぎだと思います。また、今話題になっている組み体操は、ケガを心配しすぎて、見ていても楽しくはなかったです。心配ならやらなくても良いのかなと思います。個人的な意見では、ケガの心配より、本気の組み体操を見たいです。6年生のクラス対抗リレーは来年やってほしいです。
- 運動会の競技応援場所は椅子が禁止されているにもかかわらず、使用されている方がいらして残念でした。
- 種目がつまらない。全員リレーなど、子どもも親も楽しめるものがほしいと思った。  
→運動会は、学校行事ですので、子どもたちの実態に応じて学校で目標や内容、勝敗の決定方法などを事前に決め、それに基づいて練習や当日の競技を実施します。  
組体操につきましては、1年間に全国で毎年6千人以上の子どもが大きな怪我をしている現実から賛否両論あります。今年度、国や県、市から組体操に関する指導指針等が発表になりそれに準じて可能な範囲で本校は計画をしました。（中学校も本校の組体操と同じ基準です）  
なお、寄せられた御意見などを来年度計画するときに参考にさせていただきます。

#### ◆『その他』

- いろんな行事は、児童が中心になっていて、低学年が高学年にあこがれを持ち、いいと思う。
- 4年生のみではなく、音楽発表会のようなものを学校行事として取り入れてほしいです。
- 家庭訪問は必要ないと思います。夏休みの面談だけで十分ではないでしょうか。仕事をしている方も多いと思うのでどちらかにしてほしいです。
- 授業参観が平日の午前中にあるのは、行くのが難しくてさみしい思いをさせてしまう。可能ならば午後か土曜日にして欲しい。
- 授業参観等の時、私語が多い保護者の方が一部おり、発表して頑張っている子どもたちの声が聞き取りにくいことが何度かありました。本人出身の幼稚園では、私語厳禁（さらにビデオ・写真）だったので、やはり静かにして頂き、子どもたちの集中している時間に配慮して頂きたいと感じました。ご指導のほど、よろしく申し上げます。  
・4月から7月のことではありませんが、11月の持久走大会についてです。28年度の持久走大会は、11月30日ですが、その3日前（11月27日）に市内で、キウイマラソン大会があります。娘は、年中・年長で1kmに出場していたので、今年は3kmに挑戦予定です。しかし、日程が近いため、両方に全力を出せるのか、若干の不安もあります。小学生にとって、短期間に本番2回というのが良いのか悪いのか不明ですが、せっかく市のマラソン大会があるので、両方で力を発揮できる日程になると良いと思います。
- 自転車安全点検ありがとうございました。わずか10分ほどでしたが、安全な運転には必要な活動だと思います。ですが、なぜ体操服だったのでしょうか？私服ではだめだったのですか？
- 授業参観は、低学年と高学年を分けなくて欲しい。（PTA総会の出席率が悪くなってしまうと思うので）  
→いくつかの御意見につきましては、2、3年前から保護者の皆さんのお考えを参考に変更してきたことですのでご理解をお願いします。参観日のマナーにつきましては、保護者の皆様のモラルの問題になります。なお、他校に勤務されている保護者（教員）

からは、本校の保護者のマナーは、とても良いことが伝えられています。

## 〈その他〉

### ◆『施設・設備』

- 学校内の環境は、今ひとつのように思います。まず、トイレのにおいには驚きました。次に、校庭の管理のひどさには、多くの家庭が疑問に感じたことだと思います。雑草が茂り、枯れた花が乱れ、池周辺は立ち入るのもおそろしい環境でした。校内美化にもう少し力を入れ、子どもたちの自慢となればうれしいです。  
→ご指摘ありがとうございます。直ぐに、除草作業や剪定作業を1週間かけ朝早くから教職員が中心になって現在行っています。子どもたちも、早く登校した子どもが手伝ってくれますがまだ、完全ではありません。夏休み中にも、教職員で校庭の美化活動を計画しています。子どもたちの自慢の学校になるように、環境整備の方法をPTAにも相談しながら今後考えていきます。

### ◆『プール』

- 1年生も着衣泳を指導してほしいです。→全学年実施済みです。
- 夏休みは毎年前半に宿題を終わらせるように頑張っています。お盆以降に自由プールの実施がないのを子どもが非常に残念がっています。例年残暑が厳しいのも8月後半なので、プールが実施されるととても助かります。
- 水泳の授業を9月以降をもってこれないでしょうか？7月は割と雨も多く、9月は残暑が厳しいので、9月でも十分水泳ができると思うのですが。  
→プール開放の目安は、配当予算の関係でプール授業開始から約60日です。本校の2つのプールを合わせて、1日に約1万円水道代や電気代、薬品代などの維持経費が土日を含め毎日掛かります。本校は、配当された予算の中で計画してプールを稼働していますのでご理解をお願いします。なお、9月まで行う一部の小学校は、水道代が無料の地下水を利用しています。

### ◆『その他』

- 先生方の親切なご指導のもと、のびのびと育ち、成長しております。ありがとうございます。
- 朝運動、朝読書など、1年生の子どもは何をするにも初めてですが、早寝早起きになり、給食も残さず食べ、良い習慣になっています。入学して親として不安なこともあります。先生をはじめ、特に6年生のお兄さん、お姉さんが下駄箱近くにいたり、教室への行き方を教えてくれたり、見守っていただけることに感謝です。そういった指導をしてくださる先生方、校長先生に感謝しております。
- 以前も書きましたが、英語の取り組みを低学年から入れてほしいです。ABCのアルファベットの練習からで良いので…  
→現在5、6年生が行っている外国語活動は、平成30年度から大幅に見直しが行われ、下学年でも導入される予定です。それまでは、低学年の英語活動は、教育課程にありませんので現在は計画していません。
- 冬場になると、インフルエンザなどの病気のため、登校時刻が遅らされることが昨年度ありましたが、「〇日から〇日まで」と分かりにくいときがありました。富士中央小学校はたださえ、登校時刻が早いように思います。自宅は松本なので、早く家を出て、冬場はまだ暗いときもあります。なので、病気がはやってから登校時刻を遅らせるのではなく、「冬場の〇日から〇日までには登校時刻を遅らせる」など、まとめていただくと安心しますし、分かりやすいです。  
→インフルエンザの流行は、その年によって違いますので、状況によって登校時刻の変更などは、どこの学校も柔軟に対応しています。本校は、午前7時30分から45分頃までにみんな登校してきます。インフルエンザの流行の状況を見ながら、登校時刻を柔軟に変更するなど、現在の方法を継続していきたいと考えています。

◇今回も、たくさんの貴重な御意見ありがとうございます。子どもたちを教え導くためには、保護者のみなさんと担任とのコミュニケーションが欠かせないと考えています。お陰様で、4月から学校への苦情や問い合わせがほとんど無く、毎日安定した学校経営を行うことができます。保護者の皆様には、感謝の気持ちでいっぱいです。今後も疑問に思ったこと、不安なことは、まず、担任に直接お話しください。富士中央小の教職員は保護者のみなさんの御相談に真摯に対応して参ります。担任に相談しにくい場合には、学年主任や本校スクールカウンセラー、生徒指導主任、教務主任、教頭、校長が対応しますのでお気軽に御相談ください。(文責 校長)